

山下地区

山下地区別計画推進委員会

地域 西八朔町、北八朔町、小山町、青砥町

緑区の北側に、恩田川と鶴見川に挟まれた形で東西に長く位置し、地区の北西側は青葉区、北側は都筑区に隣接しています。市街化調整区域が多い田園地帯で、丘陵地に市営住宅や戸建の住宅が並んでいます。

山下地域交流センターや山下みどり台小学校コミュニティハウスが活動の拠点となっています。また、特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの福祉施設が多くあります。

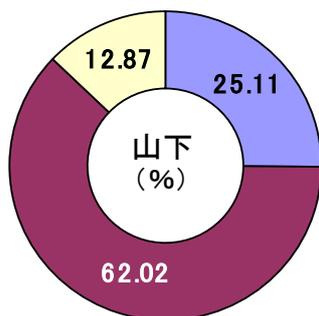
<主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）、青葉台駅、藤が丘駅（東急田園都市線）
 震災時避難場所（地域防災拠点）：山下小学校、山下みどり台小学校
 地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ、地域包括支援センターふじ寿か園

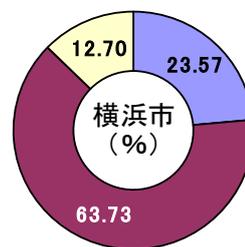
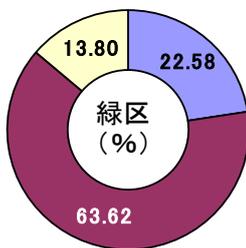
<年齢区分別人口>

平成28年(2016年)9月末

人口比



■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



75歳～	2,232人
65～74歳	1,968人
15～64歳	10,373人
6～14歳	1,298人
0～5歳	854人
合計	16,725人

75歳～	18,912人
65～74歳	21,804人
15～64歳	114,730人
6～14歳	15,464人
0～5歳	9,425人
合計	180,335人

75歳～	417,171人
65～74歳	463,289人
15～64歳	2,380,661人
6～14歳	289,593人
0～5歳	184,639人
合計	3,735,353人

地区別計画推進委員会の開催状況

第1回

平成28年6月15日

19:00~20:55

山下地域交流センター

- ・第3期計画について
- ・第3期計画推進に向けた話し合い

通信No.11 発行

第2回

平成29年1月16日

19:00~20:30

山下地域交流センター

- ・今年度の振り返り
- ・取組について意見交換
→山下ネットワークサロン

通信No.12 発行



山下地区



健康で元気に暮らし続けられる
山下地区を目指します!

そのために、

- ① 地域での「つながり」を大切にする
- ② 必要な「情報」が入手しやすい
- ③ 「防災・防犯」で安心・安全な

街を目指して
取り組んでいます。

① 地域での「つながり」

スポーツ行事、「友愛サロン」、「元気づくりステーション」に加え、新たに身近にお茶を飲みながら楽しく交流できるサロンを設置し、地区内でサロンのネットワーク化を進めています（現在10か所）。赤ちゃん連れのお母さん方も利用しやすいようにして、三世代が地域でつながり、情報を共有できる環境づくりを進めます。



(写真上：「親子サロン」の様子)

(写真左：「お茶べりサロン」の様子)

② 必要な「情報」が入手しやすい

引き続き、「連合自治会だより」の全戸配布、地区社協広報誌「笑顔のたより」の班回覧を行い、サロンでの交流と合わせて地域情報の共有が進めます。

③ 「防災・防犯」で安心・安全



(写真：「親子で楽しむ防犯対策」の様子)

地域全体で子どもの見守りを行えるようにするため、PTA、防犯パトロールや地域の方々の取組を支援し、新たな担い手を増やせるように検討しています。

また、子ども自身が防犯に対する意識と力を身につけるための体験会を行います。

山下地区別計画委員会通信を地域の皆さんに回覧しています。
具体的な取り組みやサロンの紹介もしていますので、
ぜひ、ご覧ください!



山下地区別計画推進委員会



山下地区別計画推進委員会
平成28年7月発行 第3期No.1 (通算No.11)

山下地区別計画推進委員会通信

第3期計画がスタートしました！

平成28年6月15日(水) 19時～山下地域交流センターにおいて、平成28年度第1回「山下地区別計画推進委員会」を開催しました。

当日は、第3期みどりのわ・ささえ愛プランの概要についてあらためて確認しつつ、28年度からスタートした第3期緑区地域福祉保健計画における「山下地区 地区別計画」の推進について意見交換を行いました。

この通信では、第3期山下地区別計画の概要や委員会での主な意見をご紹介します。

第3期山下地区別計画 (平成28年度～32年度)

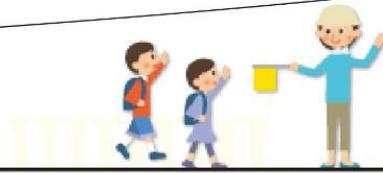
<p>目標 1</p> <p>地域での「つながり」を大切に、健康で元気に暮らし続けられるまちづくり</p> <p>＜具体的な取組＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日常的な付き合いを大切に、あいさつで顔見知りを増やします。 ● 体育祭やティーボールなどの機会をうまく活用して、より多世代交流ができるよう工夫します。 ● 健康づくり活動（元気づくりステーションなど）を継続・充実させ、参加者同士のつながりを広げていきます。 など 	<p>目標 2</p> <p>必要な「情報」が入手しやすいまちづくり</p> <p>＜具体的な取組＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「山下連合自治会だより」の内容をさらに充実させて継続して発行します。各自治会の取組や子ども会の情報など、さまざまな情報を掲載して有効活用を図ります。 ● 地区社会協議会の広報紙「笑顔のたより」の発行を継続します。全戸配布や発行回数の増加を検討し、より活動の周知を図ります。 など 	<p>目標 3</p> <p>「防災・防犯」で安心・安全なまちづくり</p> <p>＜具体的な取組＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「防災ささえあいカード」の情報を自治会長、消防団、民生委員・児童委員などで共有し、自治会全体で要援護者の把握に努め、有効に活用できるように検討していきます。 ● デジタル簡易無線機を地域のイベントや行事等でも活用し、いざという時に使えるよう備えます。 ● 地域全体で子どもの見守りを行います。 など
--	--	---



【平成28年度 山下地区別計画推進委員】(平成28年6月15日現在)(50音順 敬称略)

- 青松明大、安部智恵、○荒谷孝道、井上和子、岡 全成、小熊富美、神谷幹雄、河田早美、小柳新一、篠崎 慧、□菅沼繁治、谷井春夫、中川洋一郎、仲原富士夫、□中村忠治、成島昭吾、□濱野健次、□平山千恵子、堀内倭文子、吉浜行彦、渡邊 鉄 (○印：委員長、□印：新任)

第1回委員会では、山下地区の子どもへの見守り体制の現状と課題などについて、意見交換を行いました。主なご意見をご紹介します。



第1回委員会の様子

- 子どもの見守りについては、PTAや地域の方等が活動してくれている。自治会側もそういった動きと一緒に共有していけると良い。
- 登下校時の子どもの見守り体制について、高齢化が進み負担が大きい中で、参加する人数を増やすことが課題だ。
- 子どもたちに自宅の前で挨拶するようにしている。家にいても声をかけることにより見守りの効果がある。
- 自治会の防犯パトロール隊について、散歩を兼ねた活動に位置づけ、参加者が増えている。また、ゴミ拾いも行うようになった。
- それぞれの地域で取組が進められているので、「連合だより」で周知していきたい。
- 散歩する時間帯を工夫して通学路に立つなどしたらどうか。
- 横浜市のウォーキングポイント事業を活用したらどうか。
- 子ども自身が防犯に対する理解と力をつけることができるよう、チャレンジ提案事業を使って子ども・保護者向けの※防犯ワークショップを開催する。

●●今回の議論を活かし、今後も第3期計画を推進していきましょう●●

※ 防犯ワークショップとは……自分で考え、体験しながら危険から身を守るスキルを学ぶ小学校低学年向けの参加型ワークショップです。

山下ネットワークサロン



お茶べりサロン★山下

山下地区では、みんなの居場所・交流のきっかけ・つながりづくりの場として、各自治会でのサロンの開設を支援しています。

下記のほか各自治会でも取組が進んでいます。ぜひご参加ください。

☕「お茶べりサロン☆山下」

日時：毎月第3水曜日 13時～16時

場所：山下地域交流センター

☕「サロン☆青砥」

日時：毎月第3木曜日 12時半～14時半

場所：青砥自治会館

次回委員会は平成28年11月頃開催予定です

<連絡先> 山下地区別計画推進委員会事務局 TEL：930-2260（緑区税務課内）



山下地区別計画推進委員会
平成29年2月発行 第3期No.2 (通算No.12)

山下地区別計画推進委員会通信

第3期計画の推進について意見交換！

平成29年1月16日(月) 19時～山下地域交流センターにおいて、平成28年度第2回「山下地区別計画推進委員会」を開催しました。

当日は、まず「山下ネットワークサロン」の取組状況について報告がありました。その後、28年度からスタートした第3期緑区地域福祉保健計画における「山下地区 地区別計画」の推進ということで、特に「山下ネットワークサロン」を中心に意見交換を行いました。



山下地区ネットワークサロン



地区内10か所でサロンが開設しています！

お茶べりサロン☆山下
(山下地域交流センター)

山下ハイハイオカピ
(山下地域交流センター)



サロンなごやか
(青砥団地自治会館)

山下地区では、みんなの居場所・交流のきっかけ・つながりづくりの場として、各自治会でのサロンの開設を支援しています。
29年1月までに10か所のサロンが開設されています。ぜひご参加ください。詳しくは、各自治会または、ふじ寿か園地域包括支援センターへ！！



【平成28年度 山下地区別計画推進委員】(平成29年1月16日現在)(50音順 敬称略)
青松明大、安部智恵、○荒谷孝道、井上和子、岡 全成、小熊富美、神谷幹雄、小柳新一、篠崎 慧、□菅沼繁晴、□渋井まどか、谷井春夫、中川洋一郎、仲原富士夫、中村忠治、成島昭吾、濱野健次、□平山千恵子、堀内倭文子、吉浜行彦、渡邊 鉄 (○印：委員長、□印：新任)



第2回山下地区別計画
推進委員会の様子

第2回委員会では、山下ネットワークサロンに
ついて、意見交換を行いました。
主なご意見をご紹介します。



主なご意見

- ・ネットワークサロンの取り組みについて、高齢者だけでなく、若い世代を巻き込んでいるサロンもある。若い世代と交流できる取組は必要だ。
- ・グリーンコーラスを招いて開催し好評だった。何かイベントがないと参加しにくいのではないかな。
- ・周知は回覧板を回すだけでなく、みんなで声を掛け合うことが大事。1回参加すると次につながる。
- ・神社の清掃に合わせてサロンを行っている。清掃をする人と一般の人が参加している。
- ・野菜市に合わせてサロンを行っている。そのためエリアに関係なく多くの人に参加している。「わく（エリア）を超えた付き合い」を大切にしている。
- ・他のサロンとの合同開催もいいのではないかな。各サロンとの連携も大切だ。
- ・「ささえあいバス」も上手く活用していきたい。

●●今回の議論を活かし、今後も第3期計画を推進していきましょう●●

第3期山下地区別計画（平成28年度～32年度）

目標
1

地域での「つながり」を大切に、
健康で元気に暮らし続けられるまちづくり

目標
2

必要な「情報」が
入手しやすいまちづくり

目標
3

「防災・防犯」で
安心・安全なまちづくり

<連絡先> 山下地区別計画推進委員会事務局 TEL：930-2260（緑区税務課内）